

社協だより

たるい

2022.5
第130号

今号のトピックス



おもな内容

- 紹介 ▶ 今年度事業計画、収支予算 (P.2～3)
- お願い ▶ 社協会費、日赤社資にご協力ください .. (P.4)
- 報告 ▶ オンラインを活用した福祉学習 (P.5)
- 報告 ▶ 在宅介護者のつどい、デイ百寿お祝い .. (P.5)
- 紹介 ▶ 福祉のそら豆知識、脳トレ茶屋 (P.6)
- 報告 ▶ 戦没者追悼式、災害に備えて協定締結 .. (P.7)
- 紹介 ▶ 生活福祉資金(特例貸付)のご案内 (P.7)
- 紹介 ▶ 心配ごと相談日、おもちゃ病院たるい診療日(P.8)
- 報告 ▶ 善意のご寄付 ありがとうございます .. (P.8)

令和4年5月1日発行

編集発行
社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会
不破郡垂井町1305番地の2(垂井町福祉会館)
TEL(0584)23-3335 FAX(0584)22-2714
ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>
E-mail info@tarui-shakyo.jp

令和4年度事業計画・収支予算

垂井町社会福祉協議会では、コロナ禍による社会変化に適応しながら、垂井町地域福祉活動計画で掲げる、地域共生社会の実現に向けて、次の事業計画と収支予算のもとに、住民の皆様へのニーズを大切にしたい「心だんのくらし」をしあわせにしていくなりに取り組みを進めます。

(事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され、決定されています。)

今年度事業計画のあらまし

重点目標(重点活動)

①地域福祉プラットフォームづくり

地域共生社会実現のため地域とともに課題解決に取り組めるよう基盤づくりを進めます。

②災害時における被災者支援体制づくり

災害時におけるより充実した被災者支援体制づくりを進めます。

③包括的支援体制づくり

多様化、複雑化する地位課題に対応するための地域「丸ごと」で取り組む包括的支援体制づくりを進めます。

④持続可能な社会福祉協議会づくり

地域共生社会の調整機能強化のため、社会福祉協議会の組織や財政基盤の強化、事業の見直しを進めます。

⑤コロナ禍による社会変化に対応した事業展開のための体制づくり

オンライン会議ツール導入やSNS活用を進め、コロナ禍による地域生活課題の変化を踏まえた事業実施を進めます。

法人運営事業

- ・理事会、評議員会の開催
- ・会員募集の推進
- ・事業経営の安定化等による資金の確保
- ・情報機器整備による業務の効率化
- ・専門性を高める研修会の実施
- ・BCP(事業継続計画)の策定
- ・組織・基盤強化のための検討委員会設置 等



助成事業

- ・福祉協力校への助成
- ・各ボランティア団体への助成
- ・各福祉団体への助成

民生委員活動事業との連携

企画広報事業

- ・社協だよりの発行
- ・マスコトキヤラクター活用
- ・ホームページ、SNSによる情報発信
- ・垂井町社会福祉大会の開催
- ・垂井町戦没者追悼式の開催
- ・地域懇談会、出前講座の実施 等



心配ごと相談事業

- ・心配ごと相談所の開設
- ・弁護士による法律相談所の開設
- ・結婚相談所の開設
- ・ぎこマリッジサポートセンターとの連携 等

ボランティアセンター事業

- ・ボランティアに関する相談支援の実施
- ・ボランティア団体の育成強化
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティア養成講座等の実施
- ・ボランティア活動場所の発掘、創出
- ・ボランティア活動のきっかけづくり 等



福祉活動事業

- ・生活支援サービスづくり提供団体支援、推進
- ・地区ささえあい連絡会等の支援
- ・地域福祉プラットフォームづくり
- ・福祉推進員、近隣ボランティア研修会の実施
- ・地域見守りネットワーク体制の強化(ささえあいのまちづくり推進事業に活動支援)
- ・いきいきふれあいサロン事業の推進
- ・通いの場づくりの推進
- ・福祉機器の無料貸出
- ・給食サービスの実施、実施方法の検討
- ・障がい児・者ふれあい事業の実施
- ・福祉学習の支援、実施
- ・災害等支援事業
- ・行政、福祉関係事業者等との連携

共同募金配分事業

- ・赤い羽根・歳末たすけあい募金活動の展開
- ・共同募金一般配分金事業
- ・歳末たすけあい配分金事業

高額・生活資金貸付事業

- ・要生活援助者世帯への支援活動
- ・生活資金貸付事業の実施
- ・生活困窮者相談支援
- ・学習支援事業の実施

県生活資金貸付事業

- ・県生活福祉資金の貸付事業及び借入返済指導の実施

福祉サービス利用援助事業

- ・日常生活自立支援事業の実施
- ・成年後見制度利用促進事業への協力

生活支援体制整備事業

- ・生活支援コーディネーター事業
- ・地域協議体設置事業



生活介護・就労継続支援B型事業

- ・垂井町福祉事業所けやきの家の運営

地域生活支援(老人)事業

- ・生活管理指導員派遣事業
- ・食の自立支援事業
- ・ひとり暮らし老人訪問事業

在宅介護支援センター事業

- ・センターの運営
- ・在宅介護者のつどいの実施

介護予防事業

- ・コロナ禍における介護予防事業の検討と実施

子育て支援事業

- ・家族支援による相談支援

障害者自立支援事業

- ・居宅介護サービス、重度訪問介護サービス、移動支援事業の実施
- ・基準該当障害者福祉サービスの実施
- ・指定特定相談支援事業実施

介護保険事業

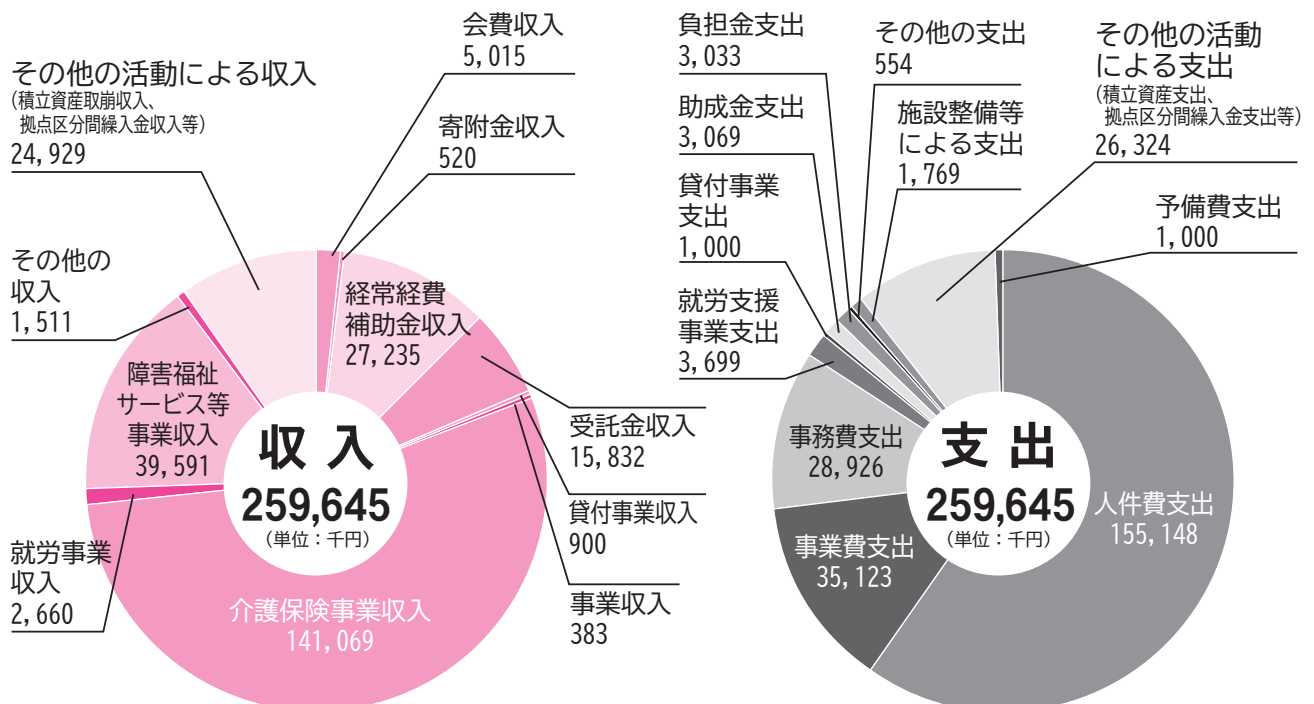
- ・訪問介護事業所の運営
- ・通所介護事業所の運営
- ・居宅介護支援事業所の運営

その他

- ・制度外サービスについての課題把握と実施に向けた研究



今年度収支予算(事業活動収支)のあらまし



社協会費にご理解とご協力を お願いいたします！

5月1日より、令和4年度垂井町社会福祉協議会会員・会費（社協会費）募集をいたします。

垂井町社会福祉協議会は、町内の皆様の支えをもとに、地域の皆様の**ふだんのくらし**を**しあわせ**にしていくなめさまざまな事業を行っている民間組織です。

皆様からお寄せいただいた会費は、これら事業をすすめるための貴重な財源となります。

	対 象	会費額
一般会費	世帯単位	500円
特別会費	個人	3,000円
施設会費	福祉関係施設	5,000円
賛助会費	法人・団体など	10,000円

会費の使い途

- 地域福祉推進活動を支援する事業
- ボランティア活動を活発にしたり、支援する事業
- 福祉の心を育む福祉教育を進めるための事業
- 車いすや福祉ベッドなど福祉機器貸出事業
- 社協だよりの発行 他



日赤社資にご理解とご協力をお願いします！

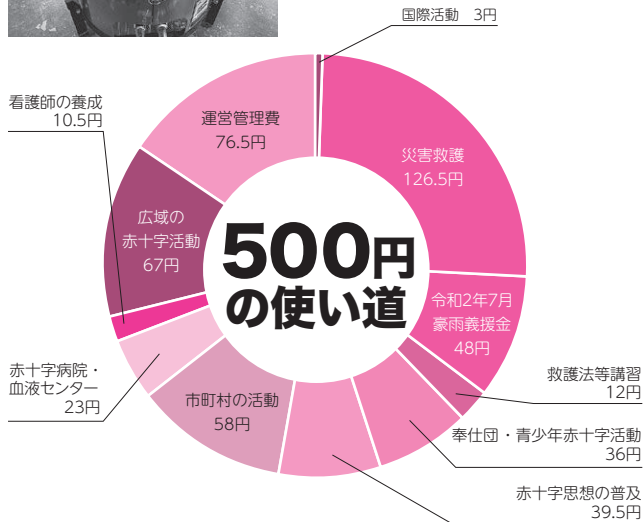
社協会費募集と同時に、自治会等を通じて、令和4年度日本赤十字社会員・協力会員を募集をいたします。

日本赤十字社は、赤十字の人道という理念にもとづき、災害救援、血液事業はもとより、ボランティアの活動支援、次世代を担う青少年の育成など様々な事業を行っています。

垂井町社会福祉協議会は、日本赤十字社岐阜県支部の垂井町分区の事務局として、日本赤十字社会員・協力会員募集を行っています。

日本赤十字社の社資（活動資金）は、赤十字事業にご賛同いただく会員（年間2千円以上を納入いただける方）による会費、協力会員（従来の一般社員）からの協力会費と寄附金から成り立っており、垂井町分区にお寄せいただいた社資は、全額が岐阜県支部へと送金され、各事業に活用されます。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※令和2年度岐阜県支部決算報告より作成

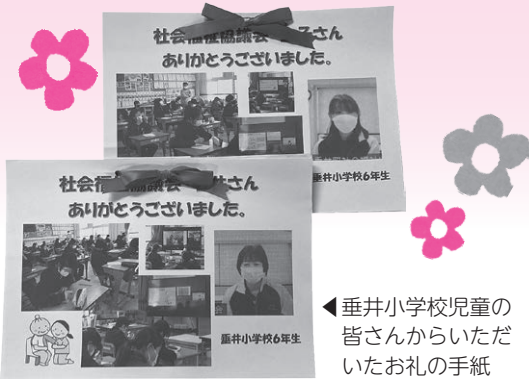
オンラインを活用した 垂井小学校との福祉学習

令和4年3月11日(金)、垂井小学校6年生の皆さんとのオンラインによる福祉学習の機会を設けました。

今回は、垂井町デイサービスセンターの職員と居宅介護支援事業所のケアマネジャーが講師となり、高齢者に関わる仕事の内容ややりがいについて、お話ししました。

福祉学習を終え、「家族や地域の高齢者と日頃から関わっていききたいです」、「これからもお仕事を頑張って欲しいです。」などの感想をいただくことができました。

垂井小学校の皆さん、ありがとうございました。



◀垂井小学校児童の皆さんからいただいたお礼の手紙



▶オンラインで交流する様子

在宅介護者のつどいを開催

令和4年3月23日(水)、「在宅介護者のつどい」を開催しました。

今回は、オンラインにてニユートリー株式会社の方に「スキン・テア(皮膚裂傷)の予防ケア」についてお話しいただきました。



▲お話を聞く参加者の皆さん

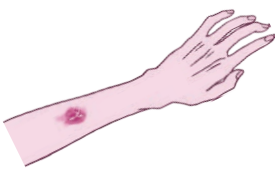
参加された皆さんからは、「次回はぜひ対面でお話が聞きたいです」、「スキン・テア(皮膚裂傷)の予防の為に栄養が重要だと分かりました。」などの感想をいただきました。

今後定期的な開催する予定です。ぜひお気軽にご参加ください。

スキン・テア(皮膚裂傷)とは…

摩擦・ズレによって、皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷(部分層損傷)のことです。

テープや絆創膏を剥がすときに、できるだけ丁寧に行っても一緒に皮膚が剥がれてしまったということも、スキン・テア(皮膚裂傷)の一つです。



百寿をお祝いしました 垂井町デイサービスセンター

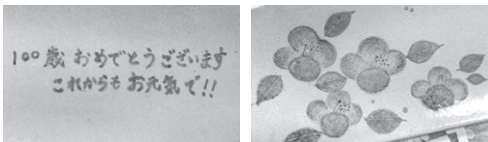
垂井町デイサービスセンターをご利用いただいている方のなかに、今年の3月で100歳を迎えた方がいらっしゃいました。

お祝いとして、陶製の手作り皿を贈呈させていただきました。このお皿は、デイサービスをご利用の皆さまにご協力いただき、お皿の模様を作成いたしました。

受け取られた方には笑顔で「ありがとうございました。とても喜んでいただけました。百寿のお祝いを心より申し上げます。」



▶100歳を迎えられた深谷タセ様



▲美しい模様がついたオリジナルのお皿



福祉のそら豆知識

5月8日は世界赤十字デー

皆さんは世界赤十字デーについてご存じでしょうか？

5月8日は赤十字創設者であるアンリ・デュナンの誕生日です。

スイス人実業家で、イタリア統一戦争の惨状を目撃し、戦争の防止と傷病者の無差別救済を訴えました。赤十字マークは、彼の祖国であるスイスに敬意を表して、スイス国旗の配色を転用して、白地に赤十字とされたものです。アンリ・デュナンは、その功績によりノーベル平和賞第1回受賞者となりました。

また、5月1日は日本赤十字社の前身である「博愛社」の創設日でもあります。こうした背景から日本赤十字社は毎年5月を「赤十字運動月間」とし、全国の赤十字施設を挙げて広報活動や活動資金の募集を実施しています(P4)。

赤十字の活動

赤十字は、世界中で戦争・紛争犠牲者の救援をはじめ、災害被災者の救援、医療・保険・社会福祉事業など、人道支援を展開しています。

赤十字奉仕団と社会福祉協議会の関わり

赤十字奉仕団は県内42市町村すべてに組織されており、災害救護活動、献血にかかわる活動、健康生活支援講習等講習に関する活動、社会福祉施設での活動、高齢者福祉に関する活動など、地域に密着した広範な分野におよぶ活動を実践しています。赤十字奉仕団は防災ボランティアとしても位置付けられており、垂井町内においても、地域の防災訓練に参加し、炊き出し訓練などを行ったりしています。

垂井町社協内に、日本赤十字社岐阜県支部垂井町分区の事務局があり、町内における日本赤十字社事業を展開し、非常時に備えての活動や非常食・非常用器具の備蓄をしています。今後赤十字奉仕団と連携し、災害時に備えていきます。



脳トレ茶屋



「クロスワードパズル」

縦と横それぞれが意味のある言葉になるよう、空欄に文字を当てはめましょう。

		斬		さ	
②	故	知	③	①	し
泉				ら	



しめやかに戦没者追悼式

2月10日(木)、町文化会館において、令和3年度垂井町戦没者追悼式が行われました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策から、参列者数を大幅に減らしての実施となりました。

本会長による式辞、ご来賓の方々による追悼のことばの後、参列者による献花が行われ、戦没者の御霊を前に、平和への願いをこめて、そのご冥福をお祈りされました。

先の大戦から76年が過ぎ、戦争の記憶も薄れつつあります。今年度、平和の大切さを心に刻み、社会福祉協議会の使命として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域福祉の充実したまちづくりをより一層進めていきます。今後ともご協力をお願いします。

参列者による献花



災害に備えて

災害時における

協力体制に関する協定締結

昨年12月、大垣青年会議所、町、社会福祉協議会の三者で「災害時における協力体制に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害発生時に三者が情報共有し、町や社会福祉協議会が大垣青年会議所から人的、物的支援を受けることを内容とするものです。

災害が発生した際には、大垣青年会議所から協力を得られることになり、災害時の被災者支援体制がより充実することになりました。



協定締結式 令和3年12月10日

災害ボランティアセンター

設置・運営に関する協定締結

社会福祉協議会では、この度、町と災害ボランティアセンター設置・運営に関する協定を締結しました。

本協定により、これまで不明確であったセンター設置・運営にかかるそれぞれの役割や費用負担に関することが明確になりました。

センター運営にかかる費用について町の協力を得られることになり、より安定した被災者支援体制の構築が可能となりました。



協定締結式 令和4年3月30日

生活福祉資金(特例貸付)のご案内

生活福祉資金・特例貸付の受付期間が6月末まで延長されました。

※同住所の方が申請済の場合は申請できません。※現在も継続して収入が減少している世帯に限ります。

緊急小口資金

- 対象者 / 新型コロナウイルスの影響を受け、現在も収入の減少があり、貸付を必要とする世帯
 - 貸付上限額 / 20万円以内
 - 据置期間 / 令和5年12月末まで
 - 償還期限 / 2年以内
 - 貸付利子 / 無利子
 - 保証人 / 不要
 - 申込先 / 垂井町社会福祉協議会
- ☆1度のみ申請可能です。

ご相談・お申込みをご希望の場合は必ず事前に下記までご連絡ください。

垂井町社会福祉協議会 ☎(0584) 23-3335

総合支援資金

- 対象者 / 新型コロナウイルスの影響を受け、現在も収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難な世帯
 - 貸付上限額 / 単身世帯……月15万円以内
2人以上世帯……月20万円以内
 - 貸付期間 / 原則3ヶ月以内
 - 据置期間 / 令和5年12月末まで
 - 償還期限 / 10年以内
 - 貸付利子 / 無利子
 - 保証人 / 不要
 - 申込先 / 垂井町社会福祉協議会
- ☆自立相談支援機関の支援を受ける必要があります。

各事業は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となる場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福社会館 2階相談室 (垂井町1305番地の2)
時 間／各回とも 午後1時～午後4時
その他／ご相談は無料です。
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

	心配ごと相談		法律相談	結婚相談
5月	11日(水)	18日(水)	26日(木)	28日(土)
6月	1日(水)	15日(水)	23日(木)	25日(土)
7月	6日(水)	20日(水)	28日(木)	23日(土)

お問合せ・ご予約先 垂井町社会福祉協議会 ☎(0584) 23-3335

おもちゃ病院たるい 診療日

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。

診療日時／ 5月28日(土)
6月25日(土)
7月23日(土)



※各日とも、午前10時～午前12時

場 所／垂井町福社会館 介護学習室
お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会
☎(0584) 23-3335

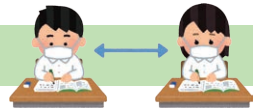
※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

脳トレ茶屋(P6) 答え



①< ②温 ③新

編集後記



コロナの影響がおさまらない日々がまだまだ続いています。皆さんどうお過ごしでしょうか。

コロナ禍によって変わったこととして、対面を避けたオンラインでの通話、会議、アウトドアでの飲食、レジャーを楽しむ機会の増加などが想像できます。

そんな中で自分自身の感染防止の重要性は勿論のことですが、それと同じかそれ以上に、更なる感染拡大の防止の重要性を私は最近感じています。自分を感染源として多くの人々が感染し、体調不良者や後遺症者の発生、最悪の場合亡くられる可能性さえあります。

自分1人ではないのです。身の回りの人のことも考えた上での行動を心掛けられるといいなと思いました。

(とし)



あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました



- 匿名様 10,000円
- マザーの会様 1,312円
- つばき会様 20,000円
- 参展会様 9,445円
- 青年のつどい様 1,500円
- 匿名様 おむつ4袋

不破高等学校家庭クラブの皆さんから高齢者の方へとティッシュケースをたくさんいただきました。

